



ASTON MARTIN

発表：2014年7月16日午前0時1分（英国標準時）

アストンマーティン、新型 V12 Vantage S Roadster を発表 エキサイティングなオープン・スポーツカーへの招待状

- アストンマーティン史上もっともパワフルで魅惑的なロードスター
- 6.0 リッターV12 エンジンは 565bhp/620Nm のパワーと 323km/h の最高速を実現
- 卓越した敏捷性と至高の感動を提供するニューモデル

アストンマーティンは、待望の V12 Vantage S Roadster を発表し、かつてないエキサイティングなドライビングの新たな世界を切り拓きます。

今年後半に発売が予定されているこの新しいスポーツカーは、アストンマーティン史上もっともパワフルかつ最速の量産ロードスターとして、2013 年に発売され世界中で称賛された V12 Vantage Coupe が刻んだ偉大な軌跡を辿ることになるでしょう。

アストンマーティンの現行ラインナップのなかでは、もっともエモーショナルで魅力的なオープントップ・ドライブ体験を提供する V12 Vantage S Roadster は、スポーツカーならではの敏捷性に加え、自然吸気 V12 ユニットと匠の技でチューンされたエキゾーストシステムが奏でる官能的なサウンドにより、ドライバーを魅了します。

565bhp（573PS）を発揮する最新世代のアストンマーティン AM28 6.0 リッターV12 エンジンと、最先端のボッシュ・エンジンマネージメントシステムを採用したこのモデルは、0～100km/h をわずか 4.1 秒で加速し、最高速度は 323km/h に達します。

V12 エンジンは、最大トルクだけでなく低速域のトルクも非常に豊かです。620Nm/ 5,750rpm の最大トルクは、スポーツカーにとって重要な高回転域で、有り余るほどのパワーを備えていることを物語っています。その一方で、わずか 1,000rpm という低回転域でも 510Nm という強大なトルクを発生。これは、このエンジンが、非常にフラットかつ太いトルクカーブを描き、どのギアからでも力強い加速が得られる卓越したドライバビリティを実現していることを示しています。

デザイン担当取締役のマレク・ライヒマンは、次のように述べています。「V12 Vantage S Roadster は、アストンマーティンの卓越した企業精神を、メカニカルな形で具現化したクルマです。」

「美しく、パワフルで、創造的なスピリットに富んだこのクルマは、視覚的にも、またそのサウンドでも人々を魅了することでしょう。この新しいロードスターは、アストンマーティンの現行ラインナップのなかで、もっともダイナミック、エキサイティングで、刺激的なドライビング体験を提供するモデルの一台として、まさに五感を喜ばせるクルマに仕上がっています。」

「V12 Vantage S Roadster は、真に特別なニューモデルを自らのガレージに迎えたいと望んでいる世界中のラグジュアリー・スポーツカー・エンthusiastsにとって、必ずや魅力的な選択肢になると確信しています。」

レーシングカーのテクノロジー

先に発売されたクーペ・モデル同様、新しい V12 Vantage S Roadster にも、数多くのレーシングカー・テクノロジーが採用されています。例えば、CNC マシンで加工した燃焼室や中空カム

シャフトなどは、モータースポーツの技術を市販車にフィードバックした好例といえるでしょう。

さらに、レーシングカーから導入された重要なテクノロジーが、Sportshift™ IIIと呼ばれる7速トランスミッションです。V12 エンジンのポテンシャルを余すことなく発揮させるために開発されたこの最新世代の Sportshift™ III（油圧機構により自動変速を行うマニュアル・トランスミッション）は、レーシングマシンと同様のパドルシフトを導入することで、スポーツ走行において最適な操作が得られるようにしています。先代 V12 Vantage Roadster の 6 速マニュアル・トランスミッションに代わって採用されたこのユニットは、非常に軽量に仕上がっており、同トランスミッションと比較して 20kg の重量削減を実現しています。

もともとレーシングカーに由来し、モータースポーツで有効性が証明されてきたこのテクノロジーは（Vantage GT4、GT3、GTE など数々の勝利を収めたアストンマーティンのレーシングカーに採用）、シフト時のトルク中断が 1000 分の数秒という素早く正確なギアチェンジを実現することで、ドライビングの可能性を広げます。

トランスミッション専門メーカーである Oerlikon Graziano 社（イタリア）と共同開発したこの Sportshift™ III は、V12 Vantage S Roadster のスポーツ性能を高めるために採用された数々の新テクノロジーのひとつであり、結果として 6.0 リッター自然吸気 V12 エンジンの強大なポテンシャルが、如何なく発揮されています。

3 ステージ DSC および 2 ステージ ABS に加え、今回から採用されることになった 3 ステージ・アダプティブダンパーにより、ドライバーはクルマのダイナミックな特性をより正確に設定できるようになりました。「ノーマル」、「スポーツ」、「トラック（サーキット）」の 3 つのモードが用意されたことで、車両の動的パフォーマンス調整の幅が広がり、ドライバーはより望みどおりのセッティングが得られます。このシステムはまた、選択するモードに応じて、パワーステアリングのアシストレベルも調整します。

センターコンソールのボタンで「スポーツ」モードを選択すると、卓越したシャシー能力を最大限に引き出すことができます。このモードでは、より鋭いスロットル・レスポンス、素早いギアシフトが実現し、エキゾーストノートすらもクルマのキャラクターをより反映したものに变化します。

ブレーキは、専用に開発されたセラミックカーボン・ディスクを 4 輪に採用することで、パフォーマンスの最適化が図られています。このブレーキは、アストンマーティンの究極の GT カー、Vanquish に採用されているものとほぼ同じシステムです。一方、軽量設計のエキゾーストシステムは、アストンマーティンのもっとも高価で希少な生産モデルである One-77 ハイパーカーから流用され、素晴らしく心地いいサウンドを生み出しています。

ZF 製のサーボトロニック・パワーステアリングは、15:1 というクイックなレシオを採用しており、アダプティブ・ダンピング・システムの選択ボタンに対応して、2 つのモードでアシスト量を変化させ、「スポーツ」、「ノーマル」の各設定に完璧にマッチしたパワーアシスト制御を行います。

力強いデザインと細部にまで至る美しい仕上がり

V12 Vantage S Roadster は、究極のラグジュアリーGT である Vanquish Volante や洗練された DB9 Volante よりもダイナミックなキャラクターが与えられ、アストンマーティン最高のスポーツ・コンバーチブルとして、Vantage ファミリーのフラッグシップ・コンバーチブルに相応しいスタイリングを纏っています。

V12 Vantage S Coupe と同様、アストンマーティンではお馴染みのフロントグリルのアルミベーンは、カーボンファイバー製のパーツに変更され、さらにスポーティなブラックもしくはチタンシルバーのメッシュと組み合わせられています。V12 エンジンへのエアフローを最大化するために開発されたこの専用グリルは、大きな話題を集めた CC100 Speedster Concept および Vantage のレーシングカーからその着想を得ています。

もうひとつ V12 Vantage S Roadster の外観で注目すべきは、オプションで選択可能な 10 スポーク鍛造アロイ・ホイールでしょう。

以前の Vantage Roadster と比べると、引き締まったプロポーションに変わりはありませんが、大型のボンネット・ルーバーに加えて、大胆さを演出したオプションパーツ（塗装カーボン・フロントグリル、フロントグリル・リップスティック&テールゲート・パネル）、エクステリア・カーボン・パックや力強く盛り上がったホイールアーチなどにより、よりスポーティさを強調したスタイルになっています。

V12 Vantage S Roadster はまた、インテリアにもパワフルなキャラクターを反映したデザインを施しました。オプションのスポーツシートやカーボンファイバー製の軽量シートを含め、新デザインのシート・トリムとドア・トリムは、V12 Vantage S Roadster の購入者に、多彩で魅力的な選択肢の数々を提供します。

ダッシュボードと室内ドアハンドルにカーボンファイバーを採用した、オプションのインテリア・カーボン・パック、さらに V12 Vantage S Roadster では初設定となるブラックペダルなど、真のビスポーク・スポーツカーを求める人々の要望に応えるべく、パーソナライゼーションのための選択肢をさらに広げました。

Q by Aston Martin

同時にアストンマーティンは、この V12 Vantage S Roadster のために、クルマのキャラクターに最適にマッチするビスポーク・アイテムを集めた Q by Aston Martin コレクションを導入します。

V12 Vantage S Roadster の場合、このコレクションには、大胆なエクステリア/インテリアカラー、ボディ同色にペイントしたカーボン・ボンネット・ルーバー、レッドティントもしくはサテン仕上げを施したカーボンファイバー製エクステリア/インテリア・パーツ、フルカーボンファイバー製センターコンソール、ブラック・アルマイト処理と機械加工を施したロータリー・スイッチ、指定のインテリア・アクセントカラーを用いた革巻きステアリングホイールのセンター・ストライプなどが含まれます。

マレク・ライヒマンは次のように付け加えています。「新型 V12 Vantage S Roadster は、たんに魅力的なスポーツカーというだけではありません。このクルマは、アストンマーティのブランド哲学である、パワー、ビューティ、ソウルを具現化する存在として設計され、製造されているのです。」

「サウンドを耳にただけで心が高鳴るこのモデルは、真に類まれなスポーツカーであるといえるでしょう。スタイル、パフォーマンス、クオリティ、そしてクラフトマンシップ、いずれの面でも人々を魅了するという点で、間違いなく同セグメントのライバルから抜きん出た存在であり、何より貴重な体験である、尽きることない『歓び』をドライバーに提供してくれるのです。」

追加情報：

画像、動画、詳細な情報は、www.astonmartin.com もしくは www.astonmartin.com/media から入手可能です。

Asia Pacific Media Contact:

マーケティング PR 担当：坂本

Tel: 03-4360-9243

hiromi.sakamoto@astonmartin.com

添付1：技術諸元

ボディ

- 2シーター、2ドア、ソフトトップ・コンバーチブル・ボディ
- 押出接着アルミニウム VH ボディ構造
- アルミニウム、マグネシウム合金、複合材およびスチール・ボディ
- 押出アルミニウム製ドア・サイドインパクト・ビーム
- ハロゲン・プロジェクター・ヘッドランプ（ハイビーム）
- HID ヘッドランプ（ロービーム）
- LED リアランプ
- クリア・リアランプ
- カーボンファイバー製フロント・スプリッターおよびリア・ディフューザー
- ブラック・ヘッドランプ・ベゼル¹

エンジン

- オールアロイ、DOHC 48バルブ、5,935 cc V12
- フロント・ミッドマウント・エンジン、後輪駆動
- フル触媒コンバーター付きステンレス・スチール・エキゾースト・システム、アクティブ・バイパス・バルブ装着
- 圧縮比：11.1:1
- 最高出力 421 kW (573 PS/565 bhp) / 6,750 rpm
- 最大トルク 620 Nm (457 lb ft) / 5,750 rpm
- 0~100 km/h 加速：4.1 秒
- 最高速度 323 km/h

トランスミッション

- リア・ミッドマウント、7速「Sportshift III」オートメーテッド・マニュアル・トランスミッション
- アロイ・トルクチューブ、カーボンファイバー・プロペラシャフト
- リミテッドスリップ・ディファレンシャル
- 最終減速比 3.727:1

ステアリング

- ラック&ピニオン、車速感応式サーボトロニック・パワーステアリング、ロック・トゥ・ロック：2.5回転
- チルト/テレスコピック調整機能
- ステアリングレシオ 15:1

ホイール&タイヤ

- 19インチ 10スポーク鍛造アロイ、ダイヤモンド旋削仕上げグラファイト塗装ホイール
- フロント: 9 x 19インチ、ピレリ P Zero Corsa 255/35 ZR19
- リア: 11 x 19インチ、ピレリ P Zero Corsa 295/30 ZR19

サスペンション

- フロント:独立懸架ダブルウィッシュボーン：アンチ・ダイブ・ジオメトリー、コイルスプリング、アンチロールバー、モノチューブ・アダプティブ・ダンパーを統合
- リア:独立懸架ダブルウィッシュボーン：アンチ・スクワット&アンチリフト・ジオメトリー、デュアルレート・コイルスプリング、モノチューブ・アダプティブ・ダンパーを統合
- 3ステージ・アダプティブ・ダンピング・システム（ADS）、ノーマル/スポーツ/トラック（サーキット）モードを選択可能

ブレーキ

- フロント:ベンチレーテッド・カーボンセラミック・マトリックス・ディスク、398mm 径、6ピストン・モノブロック・キャリパー
- リア:ベンチレーテッド・カーボンセラミック・マトリックス・ディスク、360 mm 径、4ピストン・モノブロック・キャリパー
- トラック (サーキット) モード付きダイナミック・スタビリティ・コントロール (DSC)
- トラック (サーキット) モード付きアンチロック・ブレーキ・システム (ABS)
- エレクトロリック・ブレーキフォース・ディストリビューション (EBD)
- エマージェンシー・ブレーキ・アシスト (EBA)
- トラクション・コントロール (TC)
- 油圧ブレーキ・アシスト (HBA)
- ポジティブ・トルク・コントロール (PTC)
- ヒル・スタート・アシスト (HAS)

標準装備:

- フルグレイン・レザー・インテリア
- ピアノ・ブラック・フェイス・トリム、センターコンソール、ドア・クラブ
- ブラック・エアバッグ・リング付革巻きスポーツ・ステアリングホイール
- 電動調整式スポーツシート、サイド・エアバッグ内蔵
- メモリー・シート&ドアミラー (3ポジション)
- デュアル・ステージ運転席/助手席フロント・エアバッグ
- カーボンファイバー製フロントグリル
- チタニウム・フロントグリル/サイド・ストレーキ・メッシュ
- 電動可倒式ヒーター・ドアミラー
- ヒーター・リアスクリーン
- オートマチック・エアコンディショナー
- 有機 EL ディスプレイ
- トリップ・コンピューター
- クルーズ・コントロール
- Bluetooth®電話用装備、オーディオ・ストリーミング再生機能付き
- サテライト・ナビゲーション¹
- 自動防眩ルームミラー¹
- ガレージドア・オープナー (米国およびカナダのみ)¹
- リア・パーキングセンサー
- リバース・パーキング・アシスト・カメラ (米国およびカナダのみ)
- タイヤ空気圧モニタリング¹
- 盗難防止アラーム (容積およびチルト・センター付) &イモビライザー
- リモコン集中ドアロック/トランクリッド・リリース
- ガラス ECU
- ガラス・スイッチ
- Cobra 製アストンマーティン追跡デバイス (英国のみ)^{2,3}
- LED マップランプ

車内エンターテインメント

- 6CD オートチェンジャー付 160 W アストンマーティン・オーディオ・システム
- Apple iPod®用コネクター⁴
- USB 端子、WAF、WMA、MPEG (MP3) オーディオ・ファイルを再生可能

エクステリア・オプション

- 10スポーク軽量アロイ・ホイール (シルバー塗装、サテン・ブラック塗装)
- 10スポーク鍛造アロイ・ホイール (リキッド・シルバー塗装、ダイヤモンド旋削仕上げ光沢ブラック塗装)
- ブレーキ・キャリパー・カラー仕上げ: グレイ、レッド、イエロー

- ピレリ P Zero タイヤ
- ブラックまたはシルバー・グラフィック・パック：個別のボディ・パネルまたはフロントグリル「リップスティック」、リア・テールゲート・パネル、ランプ・インフィルの組み合わせ
- エクステリア・カーボン・パック：ドアミラー・キャップ、サイド・ストレーキ、リアランプ・インフィルから構成
- カーボンファイバー・サイド・ストレーキ
- 塗装フロントグリル（カーボンファイバー製）
- ブラック・フロントグリル/サイド・ストレーキ・メッシュ
- ブラック・サイドウインドー・トリム・サラウンド
- ブラック・テクスチャー・テールパイプ・フィニッシャー
- シルバー・ヘッドランプ・ベゼル
- 「V12」フロント・フェンダー・バッジ
- モデル名エンブレムの取り外し
- プロテクション・モールの取り外し

エクステリア・オプション

- カーボンファイバー・フェイスア・トリム
- カーボン・インテリア・パック：フェイスア・トリムおよびドア・クラブから構成
- カーボンファイバー・パドルシフト
- アストンマーティン・ウイング・シート刺繍⁶
- ブラック・ペダルパッドおよびフットレスト
- ブラック・アルマイト仕上げスピーカー・グリル（バング&オルフセン・オーディオ・システムにのみ装着可能）
- パーソナライズド・シルブラーク

快適&利便性オプション

- フロント・パーキング・センサー
- リバース・パーキング・アシスト・カメラ¹
- 6ウェイ電動調整式軽量シート^{1,5}
- ヒーテッド・シート⁶
- ISOFIX アンカー付き助手席（高さ固定タイプ）^{1,6}
- ガレージドア・オープナー（欧州のみ）¹
- スペア・ガラス ECU
- コブラ社製アストンマーティン追跡デバイス^{1,2,3}
- 救急キット¹
- 灰皿およびシガー・ライター
- 傘（トランクに装備）
- レザーECU ポーチ

車内エンターテインメント・オプション

- 700 W アストンマーティン・プレミアム・オーディオシステム、Dolby® Pro Logic II®
- 1,000W バング&オルフセン BeoSound オーディオ・システム、ICEpower®テクノロジー
- サテライト・ラジオ（米国およびカナダのみ）

寸法

- 全長 4,385 mm
- 全幅 1,865 mm（ドアミラーを除く）
- 全幅 2,022 mm（ドアミラーを含む）
- 全高（ロードスター） 1,260 mm
- ホイールベース 2,600 mm
- トレッド（フロント） 1,570 mm
- トレッド（リア） 1,575 mm
- 回転直径 11.8 m

- トランク容量 144 リットル
- 燃料タンク容量 80 リットル
- 装備重量（ロードスター） 1,745 kg

燃料消費量（リットル/100 km）

- 市街地 22.5
- 郊外 10.2
- 複合 14.7

燃料消費量

- 市街地 12 mpg
- ハイウェイ 18 mpg
- 複合 14 mpg

CO2 排出量

- 343 g/km

1 一部対応していない市場があります。

2 英国のサッチャム・カテゴリー5要件に準拠しています。別途、申し込みが必要です。英国仕様に標準装備。

3 Cobra は、Cobra Automotive Technologies SpA の登録商標です。

4 iPod®は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc.の登録商標です。

5 サイド・エアバッグは装着されません。

6 軽量シートには装着できません。

7 「Sportshift」商標は、Prodrive (Holdings) Ltd.のライセンスに基づいて使用しています。